

1. 平成21年度に機構が実施した選択的評価事項に係る評価について

1 評価の目的

独立行政法人大学評価・学位授与機構（以下「機構」という。）の実施する認証評価は、大学の正規課程における教育活動を中心として大学の教育研究活動等の総合的な状況の評価するものですが、大学にとって研究活動は、教育活動とともに主要な活動の一つであり、さらに大学は、社会の一員として、地域社会、産業界と連携・交流を図るなど、教育、研究の両面にわたって知的資産を社会に還元することが求められており、実際にそのような活動が広く行われています。

そこで機構では、「評価結果を各大学にフィードバックすることにより、各大学の教育研究活動等の改善に役立てること」、「大学の教育研究活動等の状況を明らかにし、それを社会に示すことにより、広く国民の理解と支持が得られるよう支援・促進していくこと」という評価の目的に鑑み、各大学の個性の伸長に資するよう、大学評価基準とは異なる側面から大学の活動を評価するために、「研究活動の状況」（選択的評価事項A）と「正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況」（選択的評価事項B）の二つの選択的評価事項を設定し、大学の希望に基づいて、これらの事項に関わる活動等について評価を実施しました。

2 評価の実施体制

評価を実施するに当たっては、国・公・私立大学の関係者及び社会、経済、文化等各方面の有識者からなる大学機関別認証評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置し、その下に、具体的な評価を実施するため、対象大学の状況に応じた評価部会を編成し、評価を実施しました。

評価部会には、各大学の教育分野やその状況が多様であることなどを勘案し、対象大学の学部等の状況に応じた各分野の専門家及び有識者を評価担当者として配置しました。

3 評価プロセスの概要

※ 評価は、概ね以下のようなプロセスにより実施しました。

（1）大学における自己評価

各大学は、「自己評価実施要項」に従って、自己評価を実施し、自己評価書を作成しました。

（2）機構における評価

① 選択的評価事項ごとに、自己評価の状況を踏まえ、その評価事項に関わる各大学が有する目的の達成状況等について、評価し、その旨を公表しました。

なお、選択的評価事項は、いくつかの内容に分けて規定されており、これらを踏まえ基本的な観点が設定されていますが、目的の達成状況等については、その個々の内容ごとに行うのではなく「基本的な観点」の分析状況を総合した上で、選択的評価事項ごとに行いました。

② 改善の必要が認められる場合や、取組が優れていると判断される場合等には、その旨の指摘も行いました。

4 評価方法

評価は、書面調査及び訪問調査により実施しました。書面調査は、評価実施手引書に基づき、各大学が作成した自己評価書（大学の自己評価で根拠として提出された資料・データ等を含む。）の分析、及び機構が独自に調査・収集した資料・データ等に基づいて実施しました。訪問調査は、訪問調査実施要項に基づき、書面調査では確認できなかった事項等を中心に調査を実施しました。

5 評価のスケジュール

- (1) 機構は、平成 20 年 5 月から 6 月にかけて、国・公・私立大学の関係者に対し、評価の仕組み、方法などについて説明会を実施しました。
- (2) 機構は、平成 20 年 7 月から 9 月にかけて、以下の 5 大学の申請を受け、評価を実施することとなりました。
 - 国立大学（1 大学）
奈良教育大学（B）
 - 公立大学（4 大学）
群馬県立女子大学（B）、京都府立大学（A）、大阪府立大学（A）、北九州市立大学（B）
- (3) 機構は、平成 20 年 12 月に、対象大学の自己評価担当者等に対し、自己評価書の記載などについて説明を行うなどの研修を実施しました。
- (4) 機構は、平成 21 年 6 月に、評価担当者が共通理解の下で公正、適切かつ円滑にその職務が遂行できるよう、評価の目的、内容及び方法等について評価担当者に対する研修を実施しました。
- (5) 機構は、平成 21 年 6 月末に、対象大学から自己評価書の提出を受けました。

※自己評価書提出後の対象大学の評価は、次のとおり実施しました。

7 月	書面調査の実施
8 月～9 月	評価部会の開催（書面調査による分析結果の整理、訪問調査での確認事項及び訪問調査での役割分担の決定） 運営小委員会の開催（各評価部会間の横断的事項の調整）
10 月～12 月	訪問調査の実施（書面調査では確認できなかった事項等を中心に対象大学の状況を調査）
12 月～22 年 1 月	運営小委員会、評価部会の開催（評価結果（原案）の作成）

- (6) 機構は、これらの調査結果を踏まえ、平成 22 年 1 月に評価委員会で評価結果（案）を決定しました。

(7) 機構は、評価結果（案）に対する意見の申立ての機会を設け、平成22年3月の評価委員会での審議を経て最終的な評価結果を確定しました。

6 評価結果

選択的評価事項においては、その事項に関わる各大学が有する目的の達成状況等について、4段階の評価を実施し、その旨を公表しました。

7 大学機関別認証評価委員会委員及び専門委員（平成22年3月現在）

(1) 大学機関別認証評価委員会

赤岩英夫	元 群馬大学長
鮎川恭三	元 愛媛大学長
池端雪浦	前 東京外国語大学長
江上節子	武蔵大学教授、東日本旅客鉄道株式会社顧問
尾池和夫	国際高等研究所長
大塚雄作	京都大学教授
岡本靖正	前 東京学芸大学長
荻上紘一	大学評価・学位授与機構教授
梶谷誠	電気通信大学長
金川克子	神戸市看護大学長
北原保雄	元 筑波大学長
○小出忠孝	愛知学院大学長
河野通方	大学評価・学位授与機構評価研究部長
児玉隆夫	帝塚山学院学院長
後藤祥子	前 日本女子大学長
小林俊一	秋田県立大学長
小間篤	科学技術振興機構研究主監
齋藤八重子	元 東京都立九段高等学校長
佐藤東洋士	桜美林大学長
鈴木昭憲	前 秋田県立大学長
永井多恵子	前 日本放送協会副会長
ハンス ユーゲン・マルクス	南山学園理事長
福田康一郎	医療系大学間共用試験実施評価機構副理事長
森本尚武	元 信州大学長
山内芳文	大学評価・学位授与機構教授
◎吉川弘之	科学技術振興機構研究開発戦略センター長

※ ◎は委員長、○は副委員長

(2) 大学機関別認証評価委員会運営小委員会

赤 岩 英 夫	元 群馬大学長
鮎 川 恭 三	元 愛媛大学長
岡 本 靖 正	前 東京学芸大学長
◎荻 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
北 原 保 雄	元 筑波大学長
児 玉 隆 夫	帝塚山学院学院長
小 間 篤	科学技術振興機構研究主監
鈴 木 昭 憲	前 秋田県立大学長
福 田 康一郎	医療系大学間共用試験実施評価機構副理事長
森 本 尚 武	元 信州大学長
山 内 芳 文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は主査

(3) 大学機関別認証評価委員会評価部会

(第4部会)

○飯 田 嘉 宏	関東学院理事長
大 野 眞 男	岩手大学副学長
荻 上 紘 一	大学評価・学位授与機構教授
金 井 雄 一	名古屋大学大学院経済学研究科長・経済学部長
木 部 暢 子	鹿児島大学法文学部長
○久 米 健 次	奈良女子大学教授
坂 本 信 幸	奈良女子大学教授
鈴 木 賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
土 屋 俊	千葉大学教授
○長谷川 彰	上越教育大学監事
○平 山 健 一	JSTイノベーションサテライト岩手館長
◎森 本 尚 武	元 信州大学長
山 内 芳 文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第5部会)

小川宣子	岐阜女子大学教授
荻上紘一	大学評価・学位授与機構教授
○加藤祐三	公立大学協会相談役
金川克子	神戸市看護大学長
川嶋太津夫	神戸大学教授
鬼崎信好	福岡県立大学人間社会学部長・大学院人間社会学研究科長
◎児玉隆夫	帝塚山学院学院長
○小林俊一	秋田県立大学長
鈴木賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
利島保	県立広島大学理事
○中島恭一	富山国際大学副学長
別所遊子	神奈川県立保健福祉大学教授
○森正夫	公立大学協会相談役
山内芳文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第6部会)

石弘光	放送大学長
江川雅司	明治学院大学教授
○荻上紘一	大学評価・学位授与機構教授
◎北原保雄	元 筑波大学長
○近藤浩二	合同会社希少糖生産技術研究所代表社員
鈴木賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
濱名篤	関西国際大学長
山内ひさ子	長崎県立大学教授
山内芳文	大学評価・学位授与機構教授
山倉健嗣	横浜国立大学教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

(第8部会)

○稲垣卓	奈良先端科学技術大学院大学監事
◎岡本靖正	前 東京学芸大学長
萩上紘一	大学評価・学位授与機構教授
鈴木賢次郎	大学評価・学位授与機構教授
中井滋	宮城教育大学副学長
橋本健夫	長崎大学理事・副学長
○村田隆紀	京都工芸繊維大学監事
村松泰子	東京学芸大学理事・副学長
森田道雄	福島大学教授
山内芳文	大学評価・学位授与機構教授

※ ◎は部会長、○は副部会長

※ 上記評価部会の委員のほか、選択的評価事項Aにおいて書面調査を担当した委員

青木玲子	一橋大学教授
赤井益久	國學院大学理事・副学長
新井達郎	筑波大学教授
安藤清志	東洋大学教授
石井仁司	早稲田大学教授
石川弘道	高崎経済大学副学長
伊藤公一	千葉大学教授
井口靖	三重大学教授
上田和夫	東京大学教授
遠藤隆俊	高知大学副学長
大塚譲	お茶の水女子大学教授
大西武雄	奈良県立医科大学教授
大桃敏行	東京大学教授
岡田清	東京工業大学教授
岡田伸夫	大阪大学教授
荻野綱男	日本大学教授
柿崎洋一	東洋大学教授
笠木伸英	東京大学教授
金子双男	新潟大学自然科学系長
亀山秀雄	東京農工大学大学院技術経営研究科長
久野覚	名古屋大学教授
黒田千秋	東京工業大学教授
小槻日吉三	高知大学副学長
後藤澄江	日本福祉大学教授
小林裕和	静岡県立大学大学院生活健康科学研究科長
小林良二	東洋大学教授
近藤倫明	北九州市立大学理事・副学長
酒井貴志	岡山大学教授
阪野智一	神戸大学教授
薩摩順吉	青山学院大学教授
佐藤信	東京大学教授
佐藤勝則	東北大学教授
佐野寛	岡山大学法学部長
式守晴子	静岡県立大学大学院看護学研究科長
下川悦郎	鹿児島大学教授
下東康幸	九州大学教授
新開明二	九州大学教授
杉山公造	北陸先端科学技術大学院大学理事・副学長
鈴木真二	東京大学教授

関根光雄	東京工業大学教授
曾田三郎	広島大学教授
高山倫明	九州大学教授
武川正吾	東京大学教授
谷口和之	岩手大学教授
玉井金五	大阪市立大学教授
土佐幸雄	神戸大学教授
戸田保幸	大阪大学教授
飛松好子	国立障害者リハビリテーションセンター病院診療部長
豊田利久	広島修道大学大学院経済科学研究科長
中西秀	九州大学教授
中村太士	北海道大学教授
永山正男	鳥取大学教授
新山陽子	京都大学教授
西澤宗英	青山学院常務理事
仁平道明	和洋女子大学教授
濱口哲	新潟大学副学長
原純輔	放送大学宮城学習センター所長
廣田薫	東京工業大学教授
福田雅夫	長岡技術科学大学教授
本阿弥眞治	東京理科大学教授
松浦義則	福井大学教授
三位正洋	千葉大学教授
三宅陽一	帯広畜産大学教授
宮下徳治	東北大学教授
村嶋幸代	東京大学教授
望田研吾	九州大学教授
森保洋之	広島工業大学教授
柳澤健	首都大学東京教授
山田明	名古屋市立大学教授
山辺規子	奈良女子大学教授
山本茂	お茶の水女子大学教授
吉村豊雄	熊本大学教授
和田浩二	琉球大学教授